

令和5年9月5日（火）

ユニフォーム姿が様になる生徒

以前勤めていた学校で、今年の第105回全国高校野球選手権記念大会、夏の甲子園大会でベスト4入りした神村学園の小田監督から選手勧誘のお話を受けたことがあります。結果的にその選手は、神村学園に入学し、その生徒が高校3年生の時には、夏の甲子園大会でベンチ入りすることができました。

私は中学校にお越しになった小田監督に、「何百人という選手の中で、どの生徒も同じように見えるのに、勧誘したくなる、いいと思える選手はどんな生徒なのですか？」と聞いてみました。すると、小田監督は、「それは、ユニフォーム姿が様になる生徒です」と答えられました。続けて「いい選手はユニフォームを着こなしているし、品がある」とおっしゃいました。

始業式で、私は2学期「凡事徹底」に取り組みましようとお話ししました。凡事徹底とは、当たり前のことを徹底してできるように習慣化することです。習慣とは、体全体で反応することです。習慣は、やがて気品へとつながります。気品ある青春を過ごすことで、品格ある人間へ成長していくはずです。中学生時代で凡事を徹底することは、中学を卒業してからの人生を有意義なものにする基礎となり、一生の財産ともなることでしょう。

始業式で、私は「凡事徹底」の取組を法則化したA B C Dの法則を紹介しました。A B C Dの法則とは、

A：当たり前のことを

B：馬鹿にしないで

C：ちゃんとする人が

D：できる人 の略です。

当たり前のことをきちんとする凡事徹底に取り組み、品格ある喜入中学校生徒になりましよう。そして、自分の人生を明るくしていき家庭生活や社会生活で大活躍しましよう。